

点検・評価の様式（手引版雛形）

政府統計コード	00450051
基幹・一般の別(選択記入)	その他の一般統計調査
調査の名称	21世紀成年者縦断調査（平成24年成年者）
政府内における調査結果の利活用状況 ※該当するものを選択(複数選択可)	<input type="checkbox"/> 重要な政策の立案・実施・評価の直接の根拠資料として利用
	<input type="checkbox"/> 国が給付する手当や給付金の算定根拠として利用
	<input type="checkbox"/> 月例経済報告に利用
	<input type="checkbox"/> 基幹統計の作成に利用
	<input type="checkbox"/> 基幹統計以外の重要な統計の作成に利用
	<input type="checkbox"/> その他（こども白書、少子化社会対策白書、男女共同参画白書等における分析での利用）
特記事項	同一の調査対象者を対象に、毎年、継続して調査を実施しているパネル調査である。

① 調査計画との整合性確保等の観点

調査計画との整合性 (整合している場合チェック)	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 1.調査の目的 <input type="checkbox"/> 2.調査対象の範囲※ <input type="checkbox"/> 3.報告者数等※ { 報告を求める個人又は法人その他の団体(報告者)の数等 } <input type="checkbox"/> 4.報告事項とその基準期日※ { 報告を求める事項及びその基準となる期日又は期間 } <input type="checkbox"/> 5.報告の方法※ { 報告を求めるために用いる方法 } <input type="checkbox"/> 6.報告を求める期間※ <input type="checkbox"/> 7.集計事項※ <input type="checkbox"/> 8.結果の公表方法及び期日※ { 調査結果の公表の方法及び期日 } <input type="checkbox"/> 9.使用する統計基準 <input type="checkbox"/> 10.調査票情報の保存 { 調査票情報の保存期間及び保存責任者 } <input type="checkbox"/> 11.立入検査 { 基幹統計調査のみ } 	{ 一部不整合あり }
-----------------------------	--	-------------

(注1)「※」を付している一般統計調査の点検項目については、調査事項の10%未満の変更等、承認を要しない「軽微な変更」の範囲や公表内容との整合性に留意して点検を実施

(注2) 不整合は生じていないものの、調査計画の改善を検討(予定)している事項がある場合はシート②で記載

点検・評価事項等 不整合の項目	調査計画との整合性		不整合が生じている場合の対応状況		
	不整合の概要 (該当項目に○を入力し、概要を記載。複数選択可能)		対応方法 (複数選択可能)	対応状況 (選択記入)	左記対応の概要(自由記入)
6. 報告を求める期間※	調査実施期間(始期・終期)	○ 調査票の提出期限	調査計画の変更申請 調査計画の軽微変更 業務マニュアルの整備充実 実施方法の見直し ○ その他	その他	令和6年(第13回)調査も同様の齟齬のまま実施していたが、本調査は令和6年5月9日付け通知で、令和6年(第13回)調査を最後に中止が決定しているため、今後の対応はなし。
	調査の周期	その他			
		特記事項(○をつけた項目の概要を記載してください)			
		調査計画上の提出期限は、11月の第三火曜日であったが、実際の提出期限は11月の第三水曜日としていた。			

② 統計の品質確保・向上を図るための統計作成プロセスの水準の段階的な向上の観点

<p>業務マニュアル等の 整備・共有の状況 及び 実際の業務の実施状況 の確認等</p>	<ul style="list-style-type: none">□ 課題なし□ 課題あり、見直し・改善を実施（予定含む）□ その他（例：課題精査中、課題はないが見直し・改善を実施（予定含む）等）
--	---

③ 必要な精度の確保・向上の観点

	目安としている指標の設定状況			目安としている指標の具体的推移 (自由記入。別紙も可)		
	精度管理の目安としている指標区分 ※該当するものを選択(複数選択可)	目安としている指標の具体的な 設定内容・考え方等 (自由記入。別紙も可)	目安としている 指標の設定時期 (自由記入)	今回調査 (又は前回調査)	前回調査 (又は前々回調査)	前々回調査 (又は3回前の調査)
1 調査の実施目的を確保するための 精度管理の実施状況	達成精度	「縦断調査の改善に関するワーキンググループ 中間まとめ」(令和6年2月)では、平成24年成年者縦断調査については、平成14年成年者縦断調査の終了時点の残存率(31.4%)より低い水準であること等から、第13回(令和6年)調査を最後に終了(中止)することが適当であるとされたことを踏まえ、令和6年5月9日付けで中止の厚生労働省通知を発出したところである。	令和6年2月	22.6%	23.9%	24.8%
	回収率・回答率					
	回収調査票数					
	カバレッジ					
	<input type="radio"/> その他					
	設定なし					